

どう生きればいいのか？

人が健康であるために
あらゆる観点から研究を続けた
丸山先生が
今あなたに贈るメッセージ！



丸山アレルギークリニック理事長
丸山 修寛

丸山修寛の呟き
丸山先生からの最新情報を更新中♪

Vol.17からの続きです

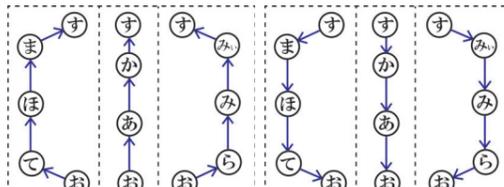
※十言神呪 読み:ことのかじり ※御稜威 読み:みいつ

十言神呪・第三の組立ての説明(4)

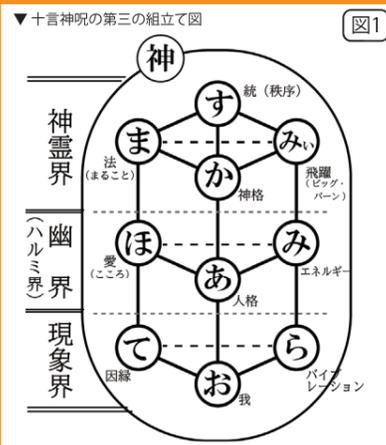
十言神呪の第三の組立てには、神霊界から現象界への三つの道と、現象界から神霊界への三つの道が示されています。(図1・下枠内図参照)

【実践】

人差し指で第三の組立て図を『すまほてお』『すかあお』『すみみらお』となぞってみてください。それだけでも、神霊界からあなたへエネルギーが流れ込んできます。また逆に、『おらみみす』『おあかす』『おてほます』と下から上になぞってみてください。今度はどんな感じがしますか？
感じ方を愉しんでみてください。



▲現象界から神霊界への道 ▲神霊界から現象界への道
※感じ方は個人差があり、何も感じなくても問題ありません。



あらゆる人に奇跡を起こす十言神呪のクスリ絵・祈り絵

十言神呪の『あ・ま・て・ら・す・お・ほ・み・か・み』の一つ一つの言葉には、それに対応する数字があります。これらの数字は偶然ついたものではなく、神々と絶対的な一言一対応をしています。(図2)そして、これらの数字から、十言神呪の第三の組立てのクスリ絵『十言神呪アマテラスオホミカミ』を創ることができます。このクスリ絵は、本当にすごいもので奇跡を起こします。

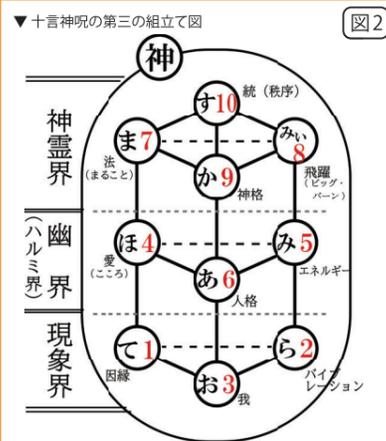
というのは、このクスリ絵からは、天御中主神、天照大御神、少彦名命、住江大神、大国主命の御稜威(神性なエネルギー)が溢れんばかりに出ているからです。そのため、このクスリ絵に触れると、心や体の問題や不調が消える場合があります。このクスリ絵に向かって十言神呪を唱えると、より確実に高次元空間が現れ、私たちの思いが現実化していきます。

クリニックでは、患者さんに十言神呪のクスリ絵を、絵が外側に向くように胸と背中に貼ります。しばらくすると、患者さんの頭上1m程のところに、直径2m程の大きな太陽に似た光の球が出現します。すると、ほとんどの患者さんは、「こんなに体が軽くなったのは生まれて初めてだ」「頭がスッキリする」「すごく熱くなる」などと言います。これは大げさな表現ではなく、誰にでも起こることです。

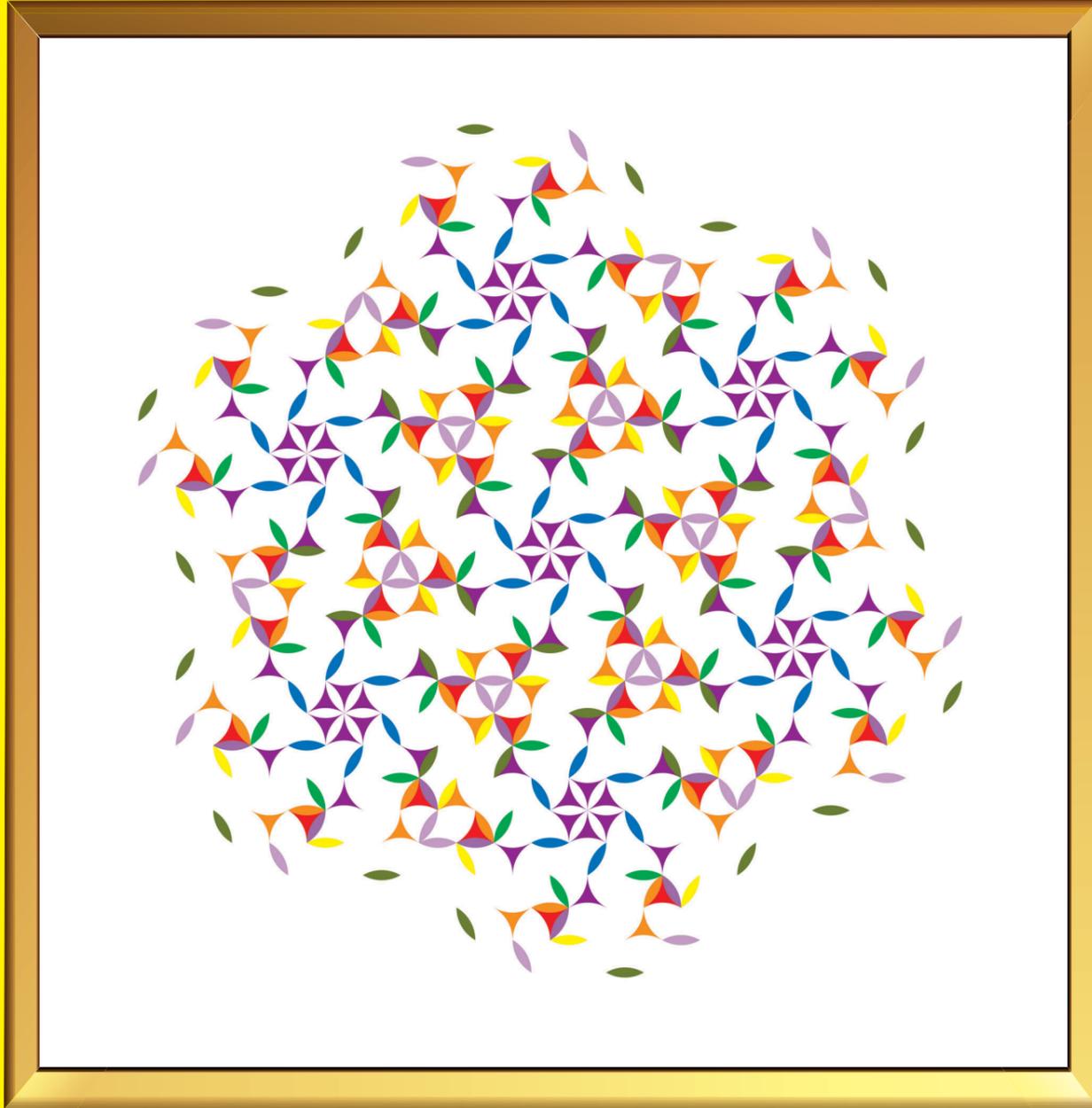
【コラム】神々を目の前にしながら

私は、十言神呪や十首の神歌を唱えるとき、五柱の神々、さらには氏神様や産土大神様が目の前に居られるような想像をして唱えるようにしています。

すると、いつの間にか私が十言神呪や十首の神歌を唱えようとすると、これらの神々が目の前にお姿を現すようになりました。



▼十言神呪第三の組立てから創られた「アマテラスオホミカミ」



今回のクスリ絵 勇気の紋章

このクスリ絵は、様々な困難を解決したいときに立ち向かう勇気を与えてくれます。人間関係、仕事、学業、趣味などで困難に直面した時に最適です。また、新しいことに挑戦したい時にも勇気を与えてくれます。このクスリ絵に乗り越えたいと思う事柄を書き込み、クスリ絵に手をのせて「〜は解決しました。」と言ってみましょう。クスリ絵から、困難に立ち向かう勇気があなたに流れ込みます。困難や問題の一つ一つを解決することで、新しい自分の一面を発見することができるでしょう。

クスリ絵®とは

眺める・触れるだけで体の不調が消え、運氣が上がる「クスリ絵」は、医師・丸山修寛が研究・開発したオリジナルのアート。神聖幾何学、数字、パワーを持つ形によって描かれた「クスリ絵」は、生命エネルギーの調整や人間が持つ自然治癒力、潜在能力を引き出すのに最適な形や色でつくられたものです。
※このクスリ絵は切り取って飾ったりファイルしたりしてもご使用いただけます。

丸ちゃん通信 VOL. 18 (2022年6月15日発行)

◎発行: 丸山 修寛 ◎問い合わせ先: info@maruyamanobuhiro.com

◎編集・送付元: 株式会社ユニカ

※この案内は株式会社ユニカでダイレクトメール送付希望登録されているお客様へもお送りしています。
※配信停止を希望される方は、上記アドレスまでご連絡をお願いします。

大好評の
DVD・音声教材は
こちらの
QRコードから



OPEN

ガン・難病を癒す奇跡の技法「ループ」

私と私の潜在意識、ハイヤーセルフの三人で手と手を取り合っつくる輪っかを「ループ」といいます。今回ループをやりかた、コツなどをお話したいと思います。

潜在意識の働き

身体は潜在意識がコントロールしています。私たちは自分の意識は身体を治すことができません。治せるのは潜在意識です。私たちができることは、潜在意識に治して欲しいようお願いをすることくらいです。潜在意識は人生に起きる出来事もコントロールしています。私たちが人生で体験する出来事は、潜在意識が持っている記憶やデータが再生されたものです。現実とは潜在意識の記憶やデータが三次元世界に投影されたものです。人生をより良いものにするには、潜在意識に記憶やデータを書き換えてもらうしかありません。人間の意識が、単独でどうあがいたって現実を変えられないのです。ループをすると人は潜在意識の意識と一つになります。すると、潜在意識が持っていた記憶やデータを人が一緒に書きかえることができるようになります。人も現実を創造する一助を担えるようになります。潜在意識のなかにある、あなたの希望と相容れない「思いこみ」をクリアにすればいいのです。

ハイヤーセルフとコンタクト

ハイヤーセルフは超意識と呼ばれる意識です。ハイヤーセルフは、人の身体に重なるようにして存在しています。たいていは人の肩のやや上の方に顔を

出して、その人の人生の逐一をジーンと食い入るように見えています。私の場合は、はじめ、顔の左横あたりに姿をみせました。私が患者さんに病気のことを一生懸命説明しながら、患者さんの様子を見ているとき、私と同じように患者さんを見ている存在が間違いなくいたのです。その時は、その存在に驚いて、顔の左横あたりを二度見したほどでした。本当にその存在がいるのか確かめるため、顔の左横を自分の手で探ると、温かさを持った何かがそこにいたのです。これが、私とハイヤーセルフのファーストコンタクトでした。それ以来、私はハイヤーセルフの存在が確実にわかるようになりました。最近では自分以外の人のハイヤーセルフも見えるようになりました。

ハイヤーセルフって何?

スーザン・シュムスキーは、著書『オーラ・ヒーリング (徳間書店)』の中で、「ハイヤー・セルフ (高次の自我) はアトマンと呼ばれ個人我という力強い存在であり、わたしはある、わたしは存在する、という、最も抽象的で根本的、普遍的な構成要素を指す。個人我とは、本来は人格を有しない神が個性化したものであり、普遍的叡智、愛、真実が形をとって、神の目的を個人を通して達成することを目的にしている。個人

我体は、細い金と銀の光の糸が格子のような構造をつくり、人の身体を支えているようだという人もいます。」と書いています。私は、細い金と銀の光の糸が格子のような構造は、後述する立体カバラの構造のことを言っているのではないかと考えています。

仲良し三人組

私は潜在意識やハイヤーセルフと一緒に自転車に乗りながら身体いっぱい風を受けることが好きです。三人でいつものように楽しくツーリングしていたときです。突然、どちらかが手をつないでループをつくらうと言い出しました。潜在意識が言ったのかハイヤーセルフが言ったのかはわかりません。でもこの二人のうちどちらかまたは二人がそういったのです。いったいどうも言葉ではなく、テレパシーのようなもので知らせてきたのです。そこで、すぐに三人でループを作ってみました。すると何とも言えない気持ちいいフィーリングに包まれたのです。ループをするたびに、この気持ちのよさに包まれます。

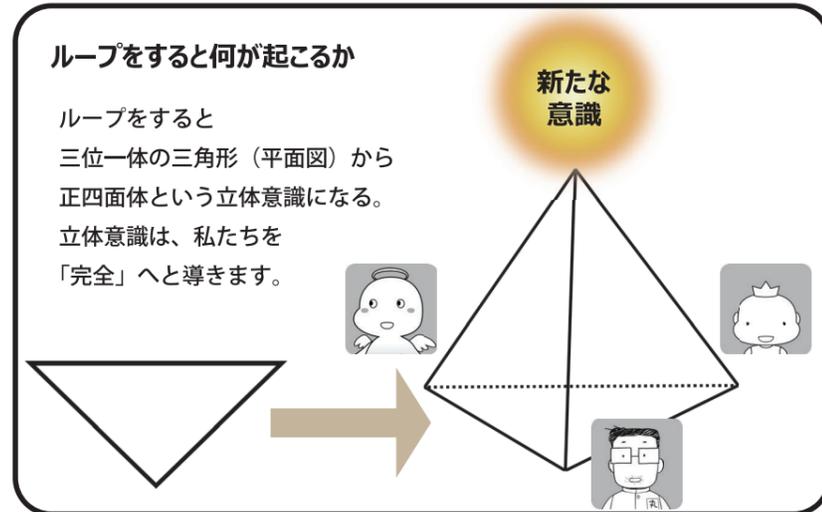
彼らは完全

私たち人間は完全ではありませんが、潜在意識とハイヤーセルフは完全です。彼らは、私たちにとって完全な愛です。彼らは私たちがどんな人間であろうと私たちを愛することをやめません。常に私たちに愛を注ぎ、私たちが彼らと同じ完全な愛になるように導いてくれます。私たちは完全な彼らと三位一体になることで、自分を完全な愛に結晶化させます。

ループをするとき、完全さを感じながら行くとループのプロセスがスムーズに進みます。私は、潜在意識とハイヤーセルフの完全さを感じながらループをします。具体的には、潜在意識とハイヤーセルフのそれぞれに向かって『君たちは完全だよ』って彼らの方を向きながら伝えます。

ループをすると何が起るか

ループをすると三位一体の三角形 (平面図) から正四面体という立体意識になる。立体意識は、私たちが「完全」へと導きます。



完全を感じると...

PIC UP カタカムナ ~ウタヒの正しい詠み方~

現在、カタカムナを誰でも使える医学として実用していけるよう、再度研究をしています。カタカムナで治療すると、ガンの人の頑固な痛みが消え、抗ガン剤による副作用が減り、ガンが縮小する人・消える人さえおり、ADL (日常生活動作) が改善し元気になるります。その他、関節リウマチ、原因不明の痛み、アトピーのひどいかゆみや皮膚症状が改善し、長年続く頭痛が癒えています。カタカムナ医学はあらゆる症状や病気を改善し、それはカタカムナを行っている私が見ても驚くほどです。カタカムナ医学がなぜ現代医学をもってしても癒えない症状や病気に効くのかというと、現代医学は細胞レベルに作用する一方で、カタカムナ医学は、人間の身体を構成している最小単位である原子や電子に直接に働きかけることができるからです。カタカムナを詠んで電子のスピンの異常を正すことで、人の病気を治し、健康な状態に戻します。ループをするときに詠むのも効果的です。

カタカムナウタヒを詠むときには...

- ① 詠む前に、母なる地球 (宇宙) と、父なる天空 (宇宙) と繋がりましょう。具体的には、地球へ感謝の気持ちを送ったあと、天空へも感謝の気持ちを送ります。感謝の気持ちやありがとうという言葉は光に近いので、すぐに地球や天空に届きます。すると、潜在意識とハイヤーセルフが、あなたと協力してウタヒを詠うようになります。
- ② ウタヒは中心図形のすぐ上の文字から、時計回りに詠みます。詠むときに厳密な規則はありませんが、一語一語をゆっくりと長く引つ張って声に出してみましよう。「ヒーフラーミーヨオーイー」と母音のヒビキを大切にします。そうすることで、人の身体の中の高次元空間や、その周りの空間に内在している高次元空間が解放され、電子のスピンの異常が修正され、その場に変化が現れます。詠むときは、カタカムナ文字を指でなぞりながら詠むとより効果的です。

書籍『クスリ絵 Part-2 目醒めと気づきのカタカムナ』

カタカムナウタヒ全 80 首や高次元 48 音図を掲載した一冊です。バラバラとめくだけで、高次元空間を呼び起こします。ウタヒに読み仮名もついているので、詠む・触れるのがこの一冊で体験できます。

Part 1 カタカムナ高次元 48 音図
Part 2 カタカムナウタヒ
Part 3 マワリテメクルらせん
Part 4 カタカムナのアート
Part 5 最新のクスリ絵
出版: ビオ・マガジン / 2,200 円 (税込)

ループをする、生きていくのが当たり前という視点から、生きていくのが当たり前という視点へシフトする